

海の声

VOICE OF OCEAN

地域の皆様と保護者の皆様と子どもたちとわたしたち御所浦小でおこすステキな奇跡

心育

二月八日より、御所浦小は三学期の人権旬間でした。人権について考える期間であり、一年間の人権の学びの集大成でもあります。御所浦小では、二学期より各クラスの代表からなる、特設の「人権委員会」を結成し、子どもたちが主体的に人権のことについて考える取り組みを進めています。三学期もまた新しい六人の人権委員が御所浦小の人権旬間をリードします。毎回ステキなアイデアとともに取り組みを進めています。三学期の取組は4つ、「学級の人権目標の振り返り」「人権学習」「サンキューレター」「サンキューポスト」です。コロナ禍で私たちの人権感覚が問われている今だからこそ、この人権旬間を機に、ご家庭で「どんな学習をしたの?」「どんなことを感じたの?」と子どもさんと人権の話をしていただければと思います。心は勝手に育つのではないです。心は育てるのです!というところで一緒に盛り上げてくださったらうれしいです。

人権集会は六年生から一年生までの人権委員が進行等を担当しました。



人権委員さん、人権の取組成功に向けてがんばって下さい。



いつもですが、先生たちの的確な指導もあって、放送集会の聞き方もバッチリです。

人権旬間の取組

人権委員会設置

人権委員会の設置は2学期に続いて2回目です。これで合計12人の子どもたちが人権委員を経験したことになります。この経験は貴重です。職員が進めるのではなく、子どもたちが進める体験も貴重です!

サンキューレター

友だちに、ありがとうの手紙を書きます。関係性を向上させる取組はとても大切です。今まで知らなかった友だちの一面を見ることができるといいですね。友だちを多面的に見る体験も貴重です!

サンキューレター

地域の人へのありがとうの気持ちを込めたポスターを作成します。子どもたちが人権について学ぶ機会、新とができてと思います。心をしっかりとたがやしましょう。

人権目標の振り返り

各学級では発達段階に応じた人権学習を実施します。子どもたちが人権について学ぶ機会、新しい自分に気づき機会となればと担任が準備している授業です。一つ一つは小さな取組かもしれませんが、この少しずつが、子どもの心を育てることになると思います。

人権学習

各学級では発達段階に応じた人権学習を実施します。子どもたちが人権について学ぶ機会、新しい自分に気づき機会となればと担任が準備している授業です。一つ一つは小さな取組かもしれませんが、この少しずつが、子どもの心を育てることになると思います。

御所浦小学校
学校通信
令和3年2月20日
文責・木村純一

21

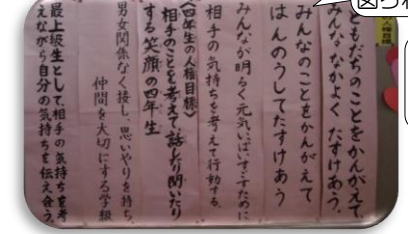
校訓】人を慈しみ、己がつとめをつくす

言葉は心にびびく

え? たったそれだけなの?」

数えてみました。平均寿命の男女平均で考えると、83歳。83年×365日で、30265日、たしかに30000日です。翔子たんすこい。そつ考えると1日1日を大切にしたいかなりませんか?

(※内容は通信の右下です)



各クラスの人権目標です。一年間人権コーナーに常掲され、啓発が図られました。

人権コーナーには学期毎のテーマが掲示され、学校を挙げて取り組んでいます。



全校児童集合写真です。すべて子どもたちの笑顔のために、人権教育に取り組んでいます。